暴力地獄の筑豊炭田の惨状を訴ふ！日本石炭坑夫組合

四、陳情書

一、三、は炭坑當局の回答を乞ふ。

二、は一般勞働者に對する

○最低賃金制實施を要求する

三、御當局は速かに本件を重視せらるゝ

四、は前項の回答を乞ふ

○回答の期日

財團法人 協調會福岡出張所

暴力地獄！筑豊炭田の惨狀を訴ふ！

相續く相田炭坑、飯田六坑、二瀬中央坑の暴力事件

全國の同志諸君の支援と滿天下の正義の批判を仰ぐ

日本勞働總同盟日本石炭坑夫組合

世界市場に日本商品のダンピングが問題されるまでに至る華々しき近代日本産業の躍進の裏、蒙々天に沖する工業日本の殷盛を表衆する黒烟の影には常に膓き犧牲の生血が流されてゐる。近代日本の全産業の動力を司る炭坑業の主体は筑豊炭田にその王座を置いてゐる。この近代日本の全産業の心臓とも稱すべき筑豊の全炭山に凡そ立憲法治國とは想像されない非社會的、非人間的暴力が恣しかも白晝公然と擅に殆ど無警察の狀態で横行し、幾多の同志が鮮血に彩られてゐる。

我が日本石炭坑夫組合は筑豊の炭山に日本勞働總同盟の大旗を掲